

教 科	工 業	科 目	デザイン基礎 I
履修条件 対象生徒	全員履修 デザイン科 1学年		
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種絵の具、ガラス棒、烏口などのデザイン用具の使用法を正しく身に付ける。 ・ 作品制作で活用できる基礎的な技術と能力を習得する。 ・ 色彩や構成について体験的に理解する。 		
学習方法	<p>[授業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ デザイン用具の基本的な使用法を身に付けるために、多様な課題に取り組む。 ・ 課題ごとに設けられた条件を満たすことで、デザインを考えることを学習する。 <p>[家庭学習]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 長期休業に適度な課題を出すので、完成させる。 <p>[補習・その他]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業時間内に完成しない課題は、放課後等の時間を使って完成させる。 ・ 作業の状況に応じて、個別補習を行う。 		
学習計画 と ねらい	<p>< 1 学期末考査まで ></p> <p>1 線の構成</p> <p>(1) 用具と使い方</p> <p>(2) 溝引き</p> <p>< 2 学期末考査まで ></p> <p>2 イラストレーション I</p> <p>3 イメージ構成</p> <p>4 タイポグラフィ</p> <p>< 学年末考査まで ></p> <p>5 色彩構成</p>	<p>○各種絵の具の特性を理解する。</p> <p>○筆と烏口による溝引き技術を身に付ける。</p> <p>○制作テーマを自ら考え、鑑賞者に伝わる表現を研究する。</p> <p>○構成の基本を理解し、烏口コンパスを使って色彩構成する。</p> <p>○色彩心理を理解し、抽象的な形態によって感情を表現できることを理解する。</p> <p>○タイポグラフィについて理解し、文字のおもしろさを味わいながら構成する。</p> <p>○与えられたテーマを美術あるコミュニケーションデザインで作品制作する。</p>	
評価基準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に向かう態度
	デザインについて色彩と形との関係を踏まえ、事例と関連づけながら理解し、関連する技術を身に付けている。	デザインにより解決できる課題を発見し、科学的な根拠に基づき構想を立て解決しようとする力を身に付けている。	デザインについて他の教科での学びを踏まえて自ら考え、デザインの発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提出作品・学習態度・出席の状況を総合的に判断して評価する。 ・ 授業では、発表や話し合いなどの言語活動、演習への取組など主体的な活動を重視する。 		

